

# 情報社会学科 オリエンテーション

※指定の席に着席してください。

<http://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu/>

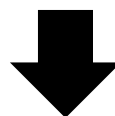


授業を受ける前に……

自分で時間割を作成



Bibbsに時間割を登録(履修登録)



授業を受けることができる

履修のてびき  
P.10-13

## ●カリキュラム

所属の学部(学科)等に定められた授業科目のこと。

⇒授業科目を選択、履修し、卒業に必要な単位を満たす。

※入学年次によって異なる場合があります。

## ●単位修得

履修登録をし、登録科目の授業をきちんと受け、内容を理解し、試験に合格すると単位が修得できる。

## ●セメスター制度

1年間を春・秋の2学期に分け、各学期(セメスター)ごとに授業が完結する制度。

履修のてびき  
P. 7-10

## ＝注意＝

- \* 決められた期間に、きちんと履修登録をしないと、  
授業を受けることができない。除籍になることもある。
- \* 出席が足りなかったり、課題を提出しない場合は  
試験を受ける資格を失う。
- \* 出席や課題が足りていても、試験の成績が悪かったり等  
すると、単位は与えられない。

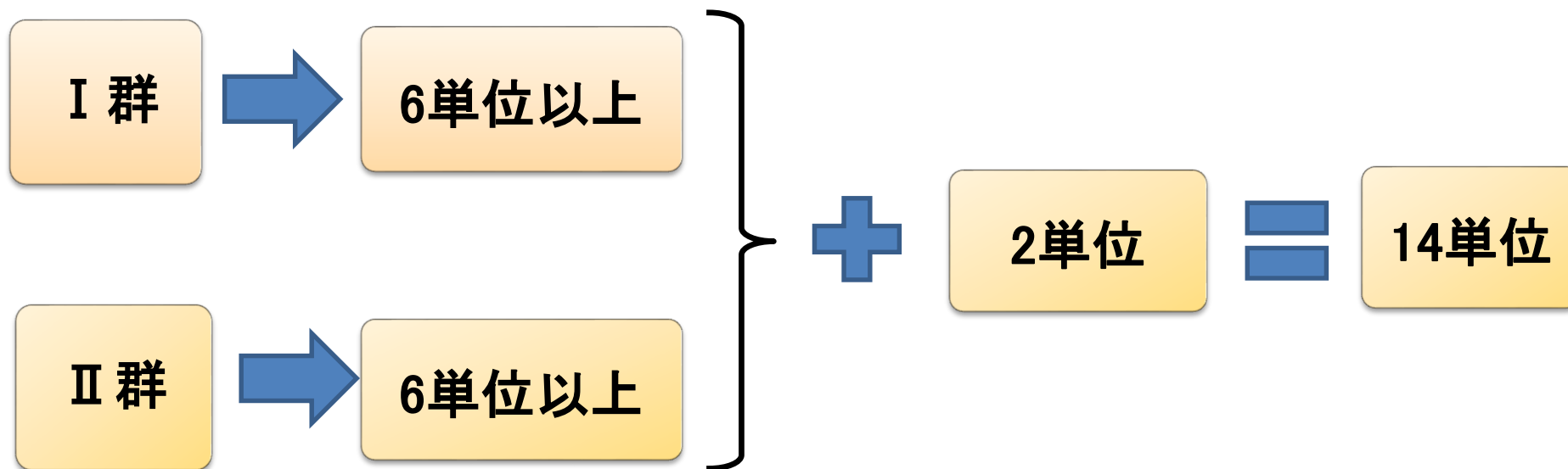
履修のてびき  
P.9

4年以上在学し、下記の単位を修得しなければ、  
卒業できない。

- 共通教育科目 14単位
- 外国語科目 6単位
- 専門教育科目 104単位

**合計 124単位**

履修のてびき  
P.15



**計 14単位**

履修のてびき  
P.16

群	科目	単位	開講セメスター			
			1	2	3	4
			1年次		2年次	
I	哲学	2	○	○		
	倫理学	2	○	○		
	日本国憲法 ※	2	○	○		
	音楽	2	○	○		
	文学	2	○	○		
	美術	2	○	○		
	人間関係論	2	○	○		
	心理学	2	○	○		
	スポーツ科学	2	○	○		
	スポーツ・健康演習 ※	2	○	○		
II	社会学入門	2		○	○	
	経営学入門	2		○	○	
	経済学入門	2		○	○	
	法学入門	2		○	○	
	宗教学入門	2		○	○	
	情報倫理とモラル	2		○	○	
	数学入門	2		○	○	
	技術と人間	2		○	○	
	生命科学	2		○	○	
	現代社会のエネルギー論	2		○	○	
合計			14単位			

表中の○は・・・

**「このセメスターから開講・履修可能となり、これ以降の学年でも、同学期で履修できる」という意味**

※このセメスターのみ開講という意味ではないので注意！

例)「哲学」

○は1・2セメスターにある。

⇒1年次から履修可能かつ、  
春学期・秋学期も開講される。

⇒2年次以降も春・秋で履修可能！

履修のてびき  
P.16

## ■ 卒業までに、6単位修得

外国語Ⅰ（必修）： 2単位

外国語Ⅱ（必修）： 2単位 合計 6単位

外国語Ⅲ（選択）： 2単位

→卒業要件以上修得した科目の単位は、  
最大**2単位**を、専門選択科目の単位として充当できる。

※留学生は日本語会話・日本語読解・日本語作文（各2単位）  
から6単位の修得が必要。

履修のてびき  
P.17



## ＝注意＝

\* 履修するに当たって条件が設定されている科目がある。

例：英語ⅡAと英語ⅡBは、英語ⅠAと英語ⅠBの両科目の単位を修得後、履修可能です。

履修のてびき  
P.17

■ 卒業までに、**下記単位数**を修得

学部共通	:	6単位	}	<b><u>合計104単位</u></b>
必修	:	44単位		
選択	:	54単位		

履修のてびき  
P.15

## ■ 学部共通科目

- 同一セメスターでは、**2科目4単位**まで、履修することができる。
- 卒業要件以上修得した科目の単位は、最大**6単位**を、専門選択科目の単位として充当できる。

履修のてびき  
P.18

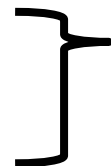
## ■ 必修科目

→ 落とすことのないように！

## ■ 選択科目

→ 下記科目は、選択科目に充当することができる。

他学科の専門教育科目  
他学部の専門教育科目



**合計24単位まで**

(ただし、**他学部は6単位まで**)

履修のてびき  
P.23

## ＝注意＝

\* 履修するに当たって条件が設定されている科目がある。

例：B. 「ゼミナールⅠ」は、48単位以上の単位を修得後、履修可能です。

C. 「ゼミナールⅡ」は、「ゼミナールⅠ」を修得後、履修可能です。

履修のてびき  
P.23

## 情報システム学科

- システム開発領域
- 情報デザイン領域

## 情報社会学科

- コミュニケーション戦略領域
- プロジェクトマネジメント領域

## メディア表現学科

- メディア表現領域

履修のてびき  
P.30

## ■ 主専攻

→主専攻が認定される領域は**自学科**の領域

→領域に配置された科目を**30単位以上**修得することで、主専攻と認定される。

履修のてびき  
P.30

## ■ 副専攻

→主専攻が認定されていないと、副専攻は認定されない。

→副専攻が認定される領域は **自学科を含むすべての領域**

→領域に配置された科目を **16単位以上** 修得することで、副専攻と認定される。

履修のてびき  
P.30

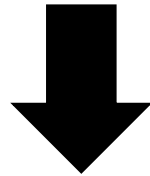


## ＝補足＝

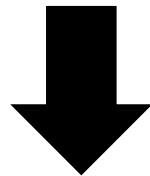
- \* 主専攻と副専攻は、卒業要件ではない。
- \* 主専攻と副専攻の事前登録は行わない。  
→セメスターごとに成績を確認し、対象科目を履修し終えた時点で認定される。

履修のてびき  
P.30

必修科目



選択科目など



抽選登録対象科目の確認

## = 注意 =

- \* 指定されたクラスを選択しているか確認。
- \* 定員欄に人数の記載がある科目は、**抽選登録が必要。**
- \* 当選した抽選登録科目は削除不可。
- \* 時間割の変更は、教育支援課HPで確認。

抽選登録1回目 履修登録1回目	<b>4月 1日10:00 ~ 4月 2日23:59</b>
抽選登録2回目 履修登録2回目	4月5日10:00 ~ 23:59
履修修正期間	4月13日10:00 ~ 4月14日23:59

- 登録2回目までに、時間割をほぼ確定しておくこと。
- 登録作業は、B!bb'sにログインし行う。
- 日程に余裕をもって、登録作業を行うこと。

時間割冊子  
P.11

## ＝注意＝

\* 履修登録をしない場合、**除籍**となる。

\* **セメスターごと**に、履修登録が必要。

\* 履修できるのは、**各セメスター22単位まで**

**※「情報処理実践演習A」(2単位)はこの上限には含まない!**

→つまり、数字上は24単位まで登録できる。

履修のてびき  
P.7-10

## ■ 実際の登録画面にて説明します。

- B!bb'sへのアクセス、ログイン。
- 科目追加、削除、確定の手続。
- 予備登録申請、申請取消の手続。
- 予備登録が必要な科目(対象者のみ)。  
⇒履修登録終了後は、印刷(もしくはスクリーンショット)にて、必ず記録を残しておくこと。

時間割冊子  
P.9～12/巻末

## ■ 特定有資格者に対する単位認定

申請書を教育支援課HPからダウンロード



「合格証明書」(証書は不可)

と共に教育支援課に提出

申請期間: 4月1日～4月9日

教育支援課窓口開室時間内: 平日9:10～16:40

土曜9:10～11:30

時間割冊子  
P.8

勉学状況が著しく低いと判断される学生に対し、  
面談等が実施される。

例：1 Semester（1年春学期）終了時の総単位数が  
**12単位未満**の場合

- 保証人および本人に連絡し面談実施
- 原則として、

**3 Semester以降に開講される科目を履修することはできません。**

履修のてびき  
P.23、31



## ①情報学部で取得できる教員免許状

情報システム学科	・高等学校一種「情報」 ・中学校一種「数学」・高等学校一種「数学」
情報社会学科	・高等学校一種「情報」
メディア表現学科	・高等学校一種「情報」

※情報社会学科生、メディア表現学科生が情報システム学科の科目を履修することで「数学」の免許状を取得することも可能

②教員免許状の取得には、教職課程履修登録が必要です  
無登録で教員免許状を取得することはできません

③教員免許状の取得には、授業料のほか、教職課程履修費が必要です

④教員免許状の取得には、卒業単位数よりさらに多くの単位取得が必要です

詳細は月曜5限「教職概論」で説明します。  
興味のある方は必ず出席してください。  
(説明を聞いたうえで登録しなくてもかまいません)

履修のてびき  
P.103～

わからないことがある場合は、  
教育支援課にご相談ください。

本日の資料は、教育支援課のウェブページに  
掲載しますので、繰り返し確認し理解を深め  
てください。

ご清聴ありがとうございました。